

# 地域支援だより

山梨県立ふじざくら支援学校  
地域支援部通信 第4号  
令和6年1月吉日発行  
文責：山中 まな美

令和6年元旦、穏やかなお正月の午後を突然の揺れが襲いました。その後次々と報道されるニュース映像を見ながら、誰もが当たり前前の日常の大切さを痛感したのではないのでしょうか。暖かい家があるのも、おなか一杯食べるのも、お風呂に入るのも、生きていることさえも、「当たり前」ではないのだと気付かされた年の始めでした。自然災害はいつ起こるか分かりませんが、私たちにできる防災対策をし、また、インフルエンザや新型コロナウイルスに対する感染予防策もしていきながら、子供達が「当たり前」のように毎日を楽しく過ごせるよう、一日一日を大切にしていきたいですね。今年もよろしくお願いたします。

## 「聞く」力について考える

訪問支援の中で「みんなと一緒に行動できない」「活動への取り組みが遅れてしまう」といった子供達の様子が多く聞かれます。様々な要因があると思いますが、もしかしたら、そのうちの1つは「聞く力」が弱いことによるものかもしれません。

園や学校での子供達は、私たち指導者・支援者の声をどのように聞いているのでしょうか。「だいたい聞く」「ぼんやり聞く」「時々聞く」「聞こえたところだけ聞く」など、いろいろな聞き方をして過ごしていることが考えられます。また、口頭指示の理解が苦手な子もいるかもしれません。そのため、聞き逃しや聞き間違いをしたり、指示を聞き取れなかったりして、いざ活動となると遅れた反応をすることが考えられます。今回は「聞く力」を高めるために、考えられる支援や指導法についてご紹介します。

### I：聞き取りを補う

- ◆分かりやすい表現で。指示は短く、1つずつにする(話し方の工夫)  
…必要な情報だけを子どもに届け、言葉数を減らす。
- ◆要点を紙に書きながら話したり、指示の内容を示したカードや実物を用意したりする(視覚的支援)
- ◆聞き取りやすい環境を用意する  
…教師の近くの座席にする、本人の聞きやすい席や場所を用意する、視界に入るものを極力少なくする など



### II：言葉を受け取る準備をさせる

- ◆注意を引き付けてから話す  
(例)「今から話します」と目を見て声をかける、小さく呼びかける、肩に手を置く。  
全体指導であっても「〇〇くんに話すんだよ」と、しっかり聞くよう注意を促す など。



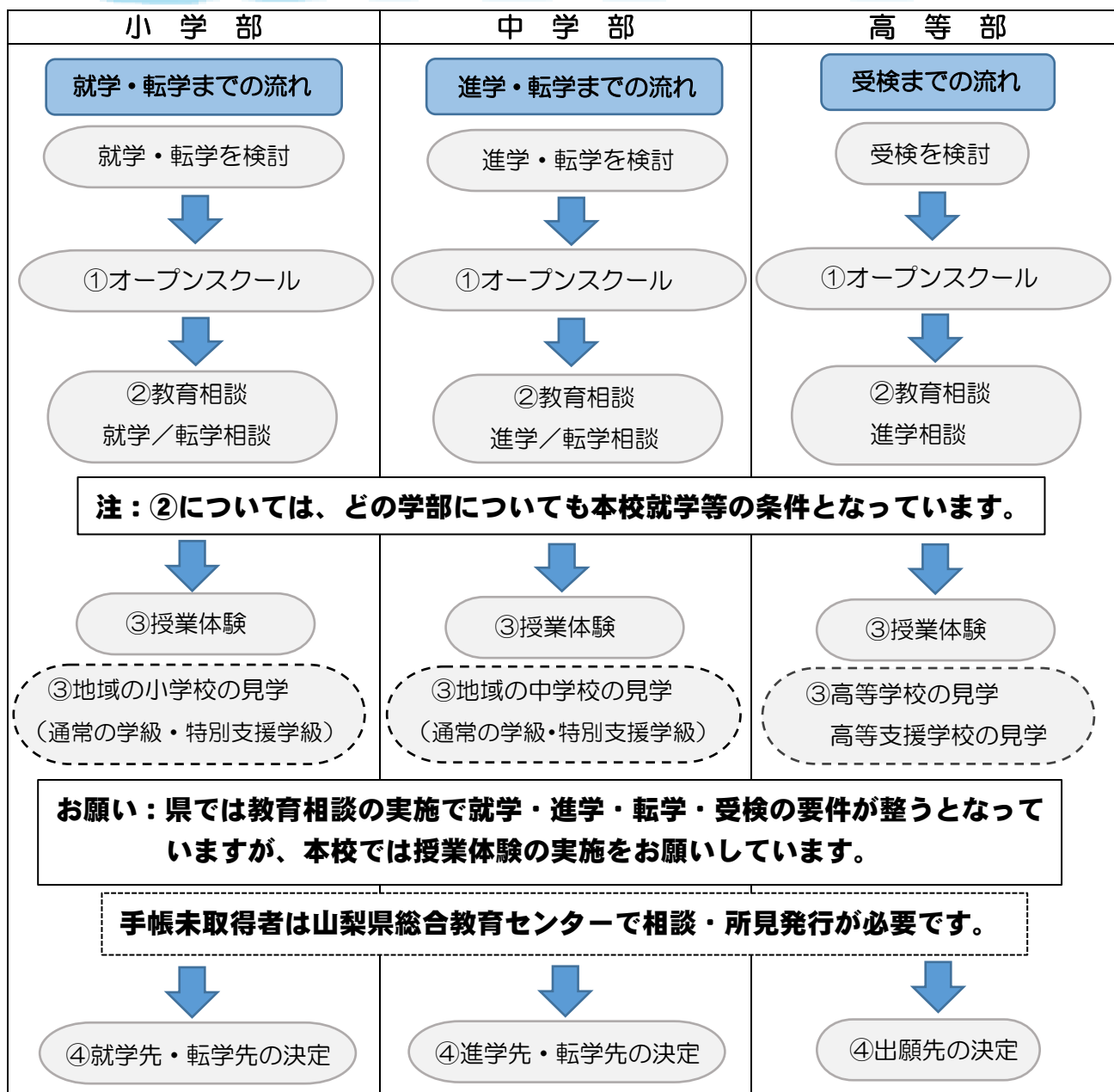
### III：聞く練習をする

- ◆ゲームなどの楽しい活動を取り入れる
  - ①聞き取る力を鍛える活動  
スリーヒントゲーム、聞き取りクイズ、伝言ゲーム など
  - ②最後まできちんと聞かないと正答できないような活動  
命令ゲーム：「みなさん、右手を上げて、左手は、…上げ…ません。」 など
- ◆ドリル、ワークなどで練習する  
例)「き(聞)くき(聴)くドリル」(文溪堂)、「聞きとりワークシート」(かもがわ出版) など ←本校にも書籍があります
- ◆体を止める練習をする  
…私たちは重要なことを集中して聞く時には、体をじっと止めて、耳の集中を高めています。「聞く」ことに弱さのある子どもたちは、絶えず体が動いていて、体を止めて「聞く」ことが苦手なことが多いようです。そこで、「聞く」ことに集中する態勢を身に付けるために、体を止める練習をします。
  - ①あお向けで手足を伸ばして、静かに「寝る」よう指示する。
  - ②ゆっくり5数える間(約10秒間)じっとしているよう指示する。  
\*静かな声で「数えますよ。…1, 2, 3, 4, 5」と数えていく。もぞもぞ動いたり、クスクス笑っている子がいたら、「手が動いているよ」などと声掛けする。動きが止まったら、ゆっくり起き上がらせる。  
\*寝る時間は、徐々に15秒、20秒と長くしていき、最終的には1分間、静かに寝ることを目標に取り組む。



\*本号でお伝えした「聞く力について考える」については、「実践みんなの特別支援教育 No.581(学研)」「3ステップ聞くトレーニング(上嶋恵著 さくら社)」を参考、引用し作成しました。

# 本校における就学・進学・転学・受検の流れについて



進路指導については、早い時期から将来の話を折に触れて行い、本人の思いや希望を聞く中で、本人と保護者、学校と一緒に考えていくことが大切です。子供にとっては、就学・進学・転学してからの生活をどう過ごすか、どう過ごせるかがとても重要になってきます。焦って進路決定をすることとならないよう、周りで関わる教員や大人が見通しをもって声掛けや取り組みをさせていただくと良いと思います。本校への就学・進学・転学・受検を検討するお子さんがいる場合は、上記の手順を参考にさせていただけたらと思います。来年度、オープンスクールは6月に実施予定です。また、3学期中に本校の見学をすることも可能です。

★学校見学や教育相談の希望がありましたら下記までご連絡ください★

山梨県立ふじざくら支援学校

地域支援部 担当：石井めぐみ 宮下祥子 市川遥奈 山中まな美 内藤紘子

〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津 6663-1

TEL 0555-72-5161 FAX 0555-72-5164

E-mail chiiki@fujizaky.kai.ed.jp

HP <http://www.fujizaky.kai.ed.jp>

